

地方創生総合戦略 通信

第1号（平成27年4月21日 配信）

策定本部設置 & 第1回策定本部会議開催

4月3日（金）、庁議において市長を本部長とする“富良野市総合戦略策定本部”を設置した。策定本部では、人口の現状と将来の展望を提示する「地方人口ビジョン」、地域の実情に応じた今後5か年の施策の方向を提示する「地方版総合戦略」を策定することとなる。

なお、策定本部には、少子化対策や空き家対策を議論する「ひと」創生部会（部会長：保健福祉部長）、雇用対策や移住対策を議論する「しごと」創生部会（部会長：経済部長）を置き、職場議論により出された具体的な施策や数値目標等の検討を行うこととする。

また、策定本部会議は、基本的に定例庁議後に開催する。

4月20日（月）、第1回目の策定本部会議を開催し、“人口減少対策庁内ワーキングチーム（WT）からの提言の取り扱いについて”の協議を行った。

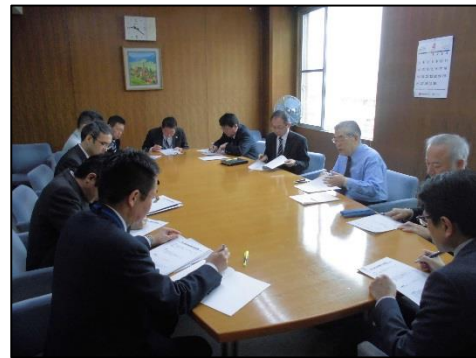
WTからの提言施策を担当課の課内議論を行うこととし、①人口減少対策の有効性、②5年間の実現可能性、③費用に対する効果性、の視点で検討することとする。

なお、ここでの目的は、評価することではなく、議論することが重要な要素となる。

（詳細は、サイボウズにて周知を図る。）

【今後のスケジュール】

総合戦略策定に関する職員説明会
日時：6月2日（火）午前9時～
場所：大会議室
対象：全職員



“人口減少対策に係る市民アンケート調査”の実施について

【目的】

今後の人口減少や少子高齢化に対応し、子育て施策や移住対策などをどのように進めていくか検討するため

【対象者】

平成27年4月10日現在の住民基本台帳に登録されている18歳から39歳の中から無作為に抽出された1,200人

【発送】

平成27年4月20日（月）

【回答期限】

平成27年5月 1日（金）

職員や職員家族にもアンケートが郵送されます。
回答にご協力をお願いします。